

平成 21 年 5 月 8 日（金）
広報広聴課 （内線 2150）

「なら暮らしの便利帳」を民間事業者と共同で発行します

奈良市の仕事や窓口案内、施設の利用方法などを紹介した市民生活の手引書「なら暮らしの便利帳」を民間事業者（広告出版社）との共同で発行し、全戸配布することになりました。

奈良市と(株)サイネックス（大阪市中央区瓦屋町）との官民協働事業として行なうもので、同社が行なう広告事業で奈良市の経費負担なく、行政情報掲載の冊子の印刷・製本・配布を同社が担当し、発行します。

奈良市では、「なら暮らしの便利帳」を平成 7 年度に初版発行し、全戸に配布しましたが、それ以降、全戸配布しておりませんでした。今回、13 年ぶりに便利帳の全戸配布が可能になりました。

- 1．調印式日時 平成 21 年 5 月 20 日（水）午後 2 時～
- 2．調印式場所 奈良市役所中央棟 5 階「西安の間」
- 3．調印式出席者 村田吉優（株）サイネックス代表取締役社長
藤原 昭 奈良市長
- 4．「なら暮らしの便利帳」共同発行事業
 - （1）奈良市の経費負担なし
 - （2）内容、スケジュールなど
 - 発行部数 160,000 部
 - 規格 A4 版 180 ページ程度。
（内、行政情報は約 130 ページ、表紙・地域情報・広告等約 50 ページ）

配布時期 平成 21 年 10 月から各戸配布予定。以降の転入者には転入届窓口で随時配布します。

他市の状況

同社と地方自治体の官民協働事業は、平成 19 年 5 月の大阪府和泉市にはじまり、平成 21 年 4 月末現在、全国 57 自治体が発行し、今後発行を予定しているのは奈良市を含め 44 自治体。県内では、生駒市が今年 1 月に全戸配布し、今後、宇陀市・橿原市が同社と共同発行を予定されています。

5 . 今までの状況

平成 7 年度初版、自治会経由で全戸配布しました。

平成 8 年度～20 年度は、毎年、改訂版を発行し、市民課窓口等で転入者に配布しています。